

日 絹 月 報

令和5年8月号 第537号

発行：一般社団法人日本絹人織織物工業会
日本絹人織織物工業組合連合会
Tel 03-5244-4243
URL <http://www.kinujinsen.com>

本号の主なニュース

1. エネルギー価格高騰対応について
2. 下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しするため、全国のよろず支援拠点に相談窓口を設置するなど、サポート体制を整備
3. 当会のJFW-JC2024出展公募結果
4. 第147回通商問題委員会の開催
5. 2023年度織布運転技能審査試験の募集

◇ エネルギー価格高騰対応について ◇

令和5年7月
経済産業省
生活製品課

特別高圧電力を使用する中小企業等への支援

- ・電気料金の高騰による中小企業等への影響を緩和するため、特別高圧電力を使用する事業者に対する補助を決定。

山形県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等（みなし大企業及び発電事業者を除く）
特別高圧で受電している県内大規模商業施設にテナントとして入居する県内中小企業等

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh（上限1社あたり5,000万円）

福島県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業（みなし大企業は除く）

特別高圧で受電している県内商業施設にテナントとして入居する県内中小企業

[支援額]

令和5年1月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

群馬県

[対象者]

特別高圧で受電している県内企業

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：1.8円/kWh（大企業）

3.5円/kWh（中小企業）

令和5年9月の電気使用量：0.9円/kWh（大企業）1.8円/kWh（中小企業）

※大企業は、R5.1月～3月の営業利益率が前年同期比で低下している企業を対象。

※上限額1社あたり1億円

栃木県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業者

特別高圧で受電している商業施設等運営企業、工業団地協同組合

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

茨城県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

東京都

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業者

[支援額]

非公表

新潟県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等

[支援額]

非公表

長野県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業、特別高圧で受電している県内商業施設にテナントとして入居する県内事業者

[支援額]

令和5年1月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

テナント1事業者につき7万円

愛知県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業、特別高圧で受電している県内工業団地及び県内商業施設にテナントとして入居する県内中小企業

[支援額]

令和5年1月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

石川県（高圧契約も対象）

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等（みなし大企業を除く）、特別高圧で受電している県内商業施設にテナントとして入居する県内中小企業等

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：2円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1円/kWh

[対象者]

高圧電力で受電している県内中小企業等

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：1.8～0.9円/kWh

令和5年9月の電気使用量：0.9～0.5円/kWh

※売上げに占める電力料金に応じて変動

富山県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等（みなし大企業を除く）、特別高圧で受電している県内商業施設にテナントとして入居する県内中小企業等

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

福井県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等

[支援額]

令和5年1月～9月のいずれか1月の最大電力使用量×3.5円/kWh×6ヶ月

※上限額400万/月（最大2,400万円）

滋賀県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等

[支援額]

令和5年1月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

福岡県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等、特別高圧で受電している県内商業施設にテナントとして入居する県内中小企業等

[支援額]

令和5年4月～8月の電気使用量：3.5円/kWh

令和5年9月の電気使用量：1.8円/kWh

佐賀県

[対象者]

特別高圧で受電している県内中小企業等、大企業

[支援額]

令和5年4月～9月の電気使用量：3.5円/kWh（中小企業）

：1.8円/kWh（大企業）

※上限額3億円

鹿児島県

[対象者]

特別高圧で受電している県内事業者

[支援額]

非公開

※山梨県、京都府において措置無し

省エネルギー関連施策

- ・高騰するエネルギーコストへの対策として、省エネ補助金や省エネ診断などを活用することで、省エネ型設備への更新を行うことは重要。
- ・省エネルギー設備への更新を促進するための補助金(省エネ補助金)
- ・省エネルギー診断
省エネの専門家が、事業所などを訪問して、エネルギーの無駄遣いや省エネにつながるヒントを提示。また、コスト削減につながる設備の運用改善や、コスト削減効果の高い高効率な設備への更新、設備更新に活用できる補助金なども提案可能。

◇ 下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しするため、全国のよろず支援拠点に相談窓口を設置するなど、サポート体制を整備 ◇

令和5年7月10日
経済産業省
中小企業庁

原材料価格やエネルギー費、労務費などのコストが上昇する中、コスト増を下請中小企業だけでなくサプライチェーン全体で負担し、雇用の約7割を支える中小企業でも賃上げができる環境を整備することが必要です。そのためには、コストの価格転嫁をはじめとした下請取引の適正化を行うことが欠かせません。

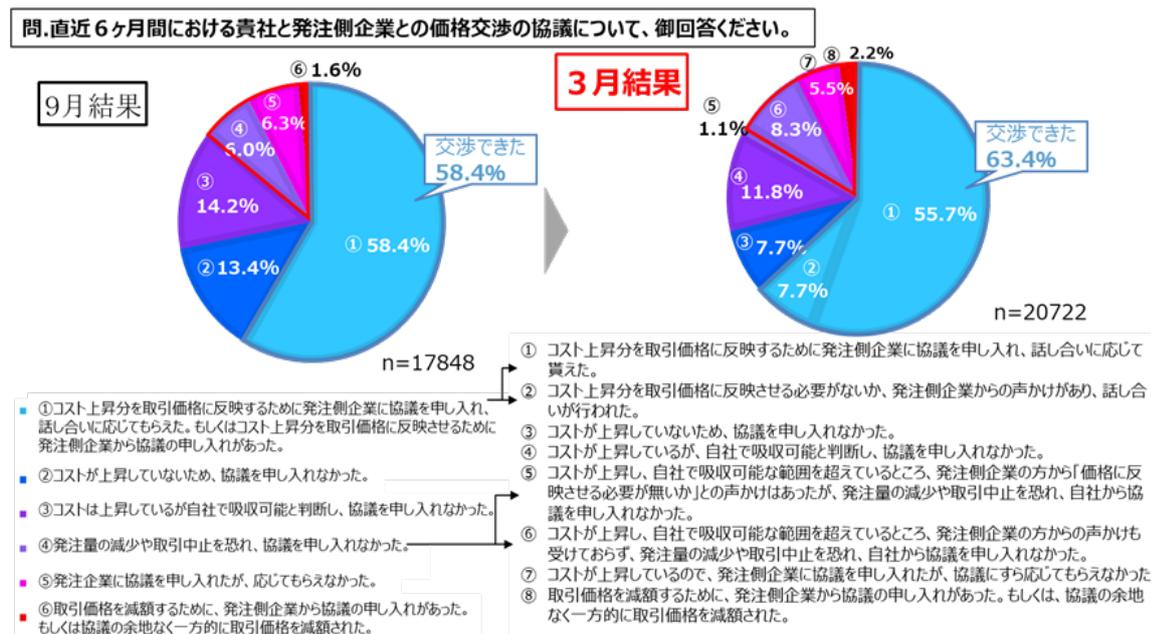
中小企業庁は、適切に価格交渉・価格転嫁できる環境を整備するために、全国47都道府県に設置しているよろず支援拠点に「価格転嫁サポート窓口」を新設し、下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しします。

1. 足下の価格交渉・転嫁の状況

中小企業庁が実施した令和5年3月の「価格交渉促進月間」に関するアンケート調査では、「価格交渉を申し入れて応じてもらった」、または「発注側からの声掛けで価格交渉ができた」と回答した下請中小企業の割合は全体の約58%で、令和4年9月の調査時点と比較して増加しました。一方、「発注側から交渉の申し入れがなかった」、「協議

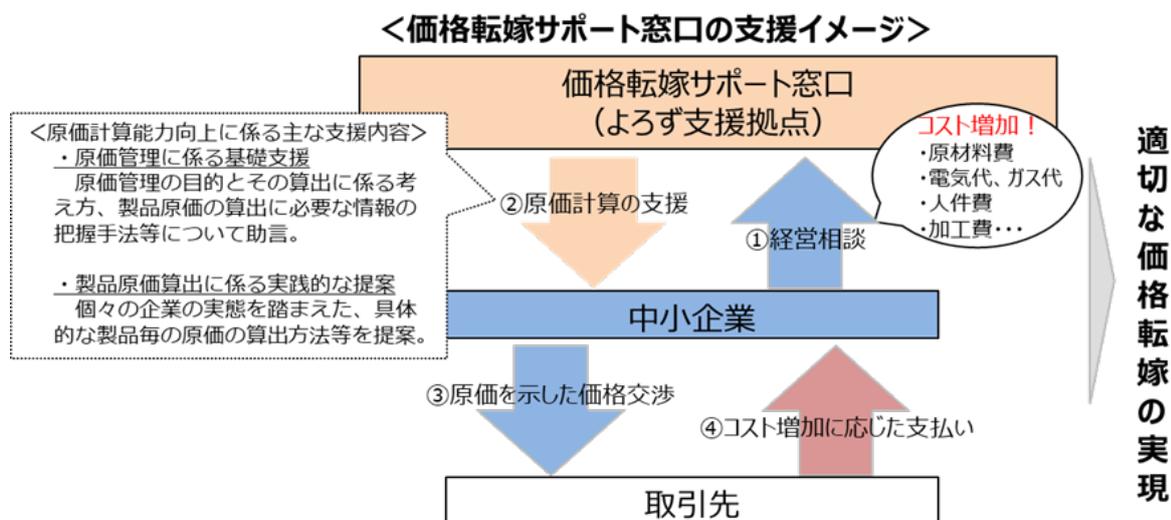
に応じてもらえなかった」または「減額のために協議申し入れがあった」と回答した割合も全体の約16%となり、二極化が進行する結果となりました。

また、民間の信用調査会社による調査では、価格転嫁ができた企業のうち多くが、「原価を示した価格交渉」が有効であったと回答があり、効果的な価格交渉のためには、コストの増加分を定量的に把握し、原価を割り出して提示することが有益であるという事例も報告されています。



2. 価格交渉・転嫁を支援する全国的なサポート体制について

こうした「価格交渉促進月間」などの調査結果を踏まえ、中小企業庁では、中小企業などが、原材料費やエネルギー価格、労務費などの上昇分を、発注側企業に適切に価格転嫁するための支援体制を強化すべく、全国47都道府県に設置している経営課題に対応するワンストップ相談窓口である「よろず支援拠点」に「価格転嫁サポート窓口」を新設します。価格転嫁サポート窓口では、価格交渉に関する基礎的な知識や原価計算の手法の習得支援を通じて、下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しします。また、商工会・商工会議所等においても、「価格交渉ハンドブック」の活用等により、中小企業の価格転嫁を支援する全国的なサポート体制を整備します。



関連資料

- ・ [価格交渉ハンドブック～価格転嫁の実現に向けた交渉準備～（初級編）](#)

(PDF形式 : 2,170KB)

関連リンク

- ・ [令和5年3月価格交渉月間フォローアップ調査の結果](#)
- ・ [よろず支援拠点](#)

担当

1. 「価格交渉促進月間」に関して

中小企業庁 取引課長 鮫島

担当者：川森、原、木暮

電話：03-3501-1511（内線 5291～5297）

メール：bzl-s-chuki-torihiki@meti.go.jp

2. 「価格転嫁サポート窓口」に関して

中小企業庁 経営支援課長 松井

担当者：宮田、三小田、三村

電話：03-3501-1511（内線 5331～5338）

メール：bzl-chuki-onestop@meti.go.jp

◇ 当会のJFW-JC 2024 出展公募結果 ◇

全国の繊維産地・企業が一堂に集結する国内唯一の繊維総合見本市である「JFW-JC 2024」が、10月31日（火）～11月1日（水）に有楽町の東京国際フォーラムで開催される。東京国際フォーラムを会場に、テキスタイル・ビジネス商談会「PTJ」を併催して、相乗効果による多くの来場者を見込む。

当会では、絹・合繊織物の普及を目的とした「展示会出展支援事業」として、「JFW-JC 2024」に展示スペースを確保し、日本独自の絹織物や高機能性を有する合繊織物を国内外にアピールするため、出展希望者を当会ホームページにより広く募集を行なった。その結果、16産地組合・95社の参加組合・企業に出展支援することとなった。

また、会場レイアウト及び出展者マニュアル等は7月末に送付した。

◇ 第147回通商問題委員会の開催 ◇

第147回通商問題委員会が8月8日（火）にオンライン開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）各国とのEPA交渉状況等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（1）輸出入全般の動向

① 2023年6月の現況

円ベースの前年同月比100.7%、輸入は97.8%で、単月では輸入減となった。一方、ドルベースでは輸出入共に前年同月比を下回る結果となった。

輸出（円ベース）は、前年同期比103.9%、と増加傾向にあり、2019年同期比でも111.3%と回復傾向がみられる。一方、ドルベースでは前年同期比94.7%となり落ち込みが大きい。

輸入（円ベース）の前年同期比は106.3%と回復傾向にあるが、ドルベースでは96.9%と減少に転じた。円ベースの2019年同期比は110.9%となっている。

項目	2023年6月				2023年1月～6月			
	金額		前年同月比		金額		前年同期比	
	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース
輸出	90,123	638	100.7%	95.5%	488,627	3,621	103.9%	94.7%
輸入	342,887	2,429	97.8%	92.7%	2,187,951	16,270	106.3%	96.9%

② 繊維品別輸出入実績（2023年1月～6月累計・前年同期比）

輸出（円ベース）		輸入（円ベース）	
繊維原料	99.3%	繊維原料	98.7%
糸類（紡績糸・合繊糸）	101.6%	糸類（紡績糸・合繊糸）	97.6%
綿糸	100.6%	綿糸	74.0%
毛糸	101.5%	毛糸	157.1%
合繊糸	103.4%	合繊糸	99.3%
織物	103.1%	織物	100.8%
綿織物	83.6%	綿織物	96.4%
毛織物	142.3%	毛織物	156.7%
合繊織物	110.0%	合繊織物	107.8%
二次製品	106.0%	二次製品	107.0%

(2) 各国・地域別輸出入の動向

①輸出（2023年1月～6月累計 前年同期比（円ベース））

東南アジア（中国含む）：104.4%、米州：97.8%、欧州：103.3%、中国：108.2%、シェアは26.9%（前年比+1.0pt）となっており、輸出額では前年同期を上回りシェアも増となった。

アセアン：107.3%、シェアは24.1%（前年比+0.8pt）。輸出額、シェア共に増加となった。

世界計では103.9%と前年比増となった。国別では米州向けは円安下であっても97.8%と減少に転じた。東南アジア、欧州向けの輸出はいずれも前年比増となっているが、今後の動きに注視していく。

(2) 輸入（2023年1月～6月累計 前年同期比（円ベース））

東南アジア（中国含む）：104.9%、米州：104.7%、欧州：128.7%、中国：100.2%、シェアは51.5%（前年比▲3.1pt）と輸入額は現状を維持したものの、シェアは減少している。

アセアン：115.1%、シェアは30.2%（前年同期比+2.3pt）と輸入額で増加を維持し、シェアでも増加した。

前年同期比で見ると、欧州からの輸入は128.7%と増加傾向を維持した。調達見直しの動きがある ミャンマーからの輸入は、前期172.5%と非常に高くなっていたものの、今期は138.1%と減少に転じる動きがある。

2. 次回日程について

第148回通商問題委員会 日時未定

◇ 2023年度織布運転技能審査試験の募集 ◇

本会は、2023年度織布運転技能審査試験の募集を、令和5年8月28日付5絹人織工連発第17号「2023年度織布運転技能審査試験の募集について」において募集案内を行った。

技能審査試験の概要については以下の通り。

1. 対 象

「準備工程」「製織工程」「仕上工程」の運転業務に従事する者の有する技能で、受験資格は、1級が勤続2年以上、2級が勤続1年以上。

受験対象工程は、「準備工程」は整経、糊付から、また、「製織工程」は有杼織機、エアジェット式織機、ウォータージェット式織機、レピア式織機、グリッパー式織機から選択。

◎ 合格者に対する称号

- ・ 1級織布運転技士（準備工程）
- ・ 2級織布運転技士（準備工程）
- ・ 1級織布運転技士（製織工程）
- ・ 2級織布運転技士（製織工程）
- ・ 1級織布運転技士（仕上工程）
- ・ 2級織布運転技士（仕上工程）

2. 試験内容

(1) 学科（筆記）試験

学科試験は一般知識と専門知識に大別。

(a) 一般知識

繊維産業に従事するものにとっての基本知識で、範囲は以下の通り。

- ①繊維の種類と特徴 ②紡績の基本原則と糸の種類および特徴 ③製織の基本原則と布の種類および特徴 ④統計的なものの考え方と工程管理 ⑤安全と衛生 など

(b) 専門知識

- ①機械の構造と作用（付属装置も含む） ②諸計算（1級では電卓が必要です）
③試験・検査 ④運転管理の心得、標準動作の手順および紡出状況のチェックポイント など

(2) 実技試験

	課題	1 級	2 級
準備工程 (選択機種共通)	1	運転管理作業	始業作業
	2	始業作業	運転作業
	3	運転作業	ビーム交換作業
	4	ビーム交換作業	トラブル処理判断
	5	トラブル処理判断	異常時の処理判断
	6	異常時の処理判断	

製 織 工 程 (選択機種共通)	1	経系継ぎ作業	機台の始動および停止作業
	2	緯系継ぎ作業	経系継ぎ作業
	3	切卸および運搬作業	緯系継ぎ作業
	4	機台の見回り作業	機台の見回り作業
	5	機前点検作業	トラブル処理判断
	6	トラブル処理判断	異常時の処理判断
	7	異常時の処理判断	
仕 上 工 程	1	始業作業	始業作業
	2	検査作業	検査作業
	3	格付け作業	格付け作業
	4	織付見本検査作業	トラブル処理判断
	5	トラブル処理判断	異常時の処理判断
	6	異常時の処理判断	

なお、既に学科（筆記）試験又は実技試験の合格者で本年度受験する者は、申請の際「一部合格証明書」のコピーを添付すれば、一部合格している学科試験又は実技試験が免除される。

受験料は、1級、2級ともに学科（筆記）試験が6,050円（税込）、実技試験が14,850円（税込）。

試験実施の期間は2023年11月20日～12月22日の間を予定している。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更する場合があります。

3. 受験申込期日

2023年9月27日までに当会に申請書を送付。

動 向

7月10日 日本繊維産業連盟 第1回常任委員会 技能実習・取引適正化推進委員会

7月19日 日本繊維産業連盟 第3回幹事会

7月25日 経済産業省 第11回繊維産業技能実習事業協議会

8月 1日 繊維評価技術協議会 「繊維産業における繊維製品の環境配慮設計に関する標準化調査」第1回調査委員会

8月 3日 日本紡績協会、日本化学繊維協会 令和5年度第2回リサイクル天然繊維JIS小委員会

8月 8日 日本繊維産業連盟 第147回通商問題委員会

会議予定

- ☆ UA ゼンセン、日本紡績協会 日本繊維産業会議
8月30日(水) 15時 ~ 17時 於：繊維会館7F 中会議室
- ☆ 日本繊維産業連盟 幹事会 ~自己適合宣言の進め方について~
8月31日(木) 13時30分 ~ 14時 於：オンライン開催(ZOOM)
- ☆ 第11回日中韓繊維産業協力会議
9月 6日(水) ~ 7日(木) 於：中国 青島市
- ☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 正副会長・正副理事長会議
9月22日(金) 12時 ~ 於：KKRホテル東京11F 白鳥の間
- ☆ 第6回和装(きもの文化)ユネスコ登録推進・連絡協議会
10月 2日(月) 15時 ~ 於：京都経済センター4F 4-D会議室
- ☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 理事会
10月20日(金) 12時 ~ 於：KKRホテル東京11F 丹頂の間
- ☆ 一般財団法人大日本蚕糸会 蚕糸功労者表彰式
11月 1日(水) 14時 ~ 16時 於：帝国ホテル3F
- ☆ 日本繊維産業連盟 第2回常任委員会、技能実習・取引適正化推進委員会
12月14日(木) 於：野村コンファレンスプラザ日本橋
常任委員会 15時30分 ~ 16時
技能実習・取引適正化推進委員会 16時 ~ 17時
- ☆ 日本繊維産業連盟 令和6年通常総会および新春講演会、賀詞交歓会
1月18日(木) 14時30分 ~ 19時30分
於：東京プリンスホテル2F サンフラワー
総会 14時30分 ~ 16時50分
新春講演会 17時 ~ 17時50分
賀詞交歓会 18時 ~ 19時30分

☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 理事会 理事懇談会

3月14日(木) 於：KKRホテル東京11F

理事会 15時～ 丹頂の間

理事懇談会 17時～ 朱鷺の間

☆ 当会 日絹工業会・日絹連合会 監査会

5月7日(火) 11時～ 於：KKRホテル東京11F 白鳥の間

☆ 当会 日絹工業会令和6年度定時総会 日絹連合会令和6年度通常総会

5月14日(火) 12時～ 於：KKRホテル東京11F 朱鷺の間

イベント

☆ 第96回東京インターナショナルギフトショー 秋2023

9月6日(水)～8日(金) 10時～18時(最終日は17時まで)

会場：東京ビッグサイト 東・西展示棟

☆ 2023桐生織物織姫展 【京都展】

9月20日(水) 9時～17時

21日(木) 9時～15時

会場：京都市 丸池藤井ビル 彩麗館 3F

☆ 米沢織きものグランプリ in kyoto

10月4日(水) 9時～18時

5日(木) 9時～15時

会場：京都市 京染会館

☆ 石川県織物構造改善工業組合 講演会・交流会

10月5日(木) 16時～20時

講演会 16時～18時

交流会 18時～20時

会場：ホテル日航金沢 4F 鶴の間

☆ 桐生テキスタイルコレクション2024

10月 5日(木) 10時 ~ 18時

6日(金) 10時 ~ 17時

会場: WITH HARAJUKU 3F HALL

☆ 第26回みちのくよねざわの織の彩展

10月 6日(金) 13時 ~ 18時

7日(土) 10時 ~ 18時

8日(日) 10時 ~ 17時

会場: ブルーミング中西 本社ビル2階「名花館」

☆ 桐生服飾工芸展

10月 7日(土) ~ 8日(日)

会場: 桐生市 有鄰館 酒蔵

☆ 2023桐生織物織姫展 【東京展】

10月11日(水) 10時 ~ 17時

12日(木) 9時 ~ 16時

会場: 綿商会館 4F

☆ TANGO TEXTILE EXHIBITION 第74回丹後織物求評会

10月18日(水) ~ 21日(土)

審査会・展示商談会 18~19日 10時 ~ 17時

展示一般公開 20~21日 10時 ~ 16時

会場: 丹後織物工業組合 特設会場・加工場

☆ JFW JAPAN CREATION 2024

10月31日(火) ~ 11月 1日(水) 10時 ~ 18時

会場: 東京国際フォーラム ホール E1

☆ Premium Textile Japan 2024 Autumn/Winter

10月31日(火) ~ 11月 1日(水) 10時 ~ 18時

会場: 東京国際フォーラム ホール E2

☆ 第121回博多織求評会

11月 8日(水)～10日(金)【審査会】

10日(金)～12日(日)【一般公開】10時～17時

会 場：萬松山 勅賜 承天禪寺 (一般公開 初日13時～、最終日～15時)

☆ The 42nd Japantex 2023

11月15日(水)～17日(金)10時～17時

会 場：東京ビッグサイト 東3ホール

☆ 小千谷織物 新作発表会

【東 京】 12月 5日(火)10時～17時

6日(水) 9時～16時

会 場：綿商会館3F

【京 都】 12月 7日(木)10時～17時

8日(金) 9時～15時

会 場：京都市 京都友禅ビル3F

☆ 2024 桐生織物織姫展 【京都展】

12月13日(水)9時～17時

14日(木)9時～15時

会 場：京都市 丸池藤井ビル 彩麗館 3F

☆ 第2回 京都 染と織の展覧会

2月 2日(金)13時～19時

3日(土)10時～19時

4日(日)10時～16時30分

会 場：時事通信ホール2F

☆ 二〇二四 桐生織物求評会・和装新製品開発事業発表会

2月20日(火)10時～17時

21日(水) 9時～16時

会 場：綿商会館 3、4F

官公庁・団体からの案内情報

《 経済産業省 》

- ・ 事業再構築補助金

https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyo_saikoutiku/index.html

- ・ 新型コロナウイルス感染症関連

～経済産業省の支援策（2023年7月27日時点）～

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>

《 厚生労働省 》

- ・ 年次有給休暇取得促進特設サイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/>

- ・ 働き方・休み方改善ポータルサイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

- ・ 「しわ寄せ」防止特設サイト

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/shiwayoseboushi/>